

ワークシート (代表者用)

あなたのグループで考えた活動のアイデアを1つ以下の表にまとめ、他のグループの人に説明できるようにしておいてください。

活動のアイデア

テーマ: パーティ計画

- ・予算(いくらですか) → 千円、五千円。
- ・どこに行きますか → ラルス → 店の案内、道順
- ・何を買いますか
- ・何をしますか、したかったですか

レベル1の学習者の場合

- ・名詞だけ(やさしい)
- ・～です。
- ・～します。

レベル2の学習者の場合

- ・～しています。
- ・～行きたいです
- ・～買いたいです。

レベル3の学習者の場合

- ・～と思います

レベル4の学習者の場合

- ・「～個」必ず名詞
単位など

ワークシート (代表者用)

あなたのグループで考えた活動のアイデアを1つ以下の表にまとめ、他のグループの人に説明できるようにしておいてください。

活動のアイデア

予算や条件を決めて、函館旅行の計画を立て

プレゼンする。

自分の穴場を紹介

予算の分配をグループ内で行おう。

担当を決める。(宿泊・食事・観光)

レベル1の学習者の場合

メニュー

～円です。

～より安いです。

レベル2の学習者の場合

～で行きます。

～に乗ります。

レベル3の学習者の場合

レベル4の学習者の場合

宿泊マナー

ワークシート (代表者用)

あなたのグループで考えた活動のアイデアを 1つ以下の表にまとめ、他のグループの人に説明できるようにしておいてください。

<p>活動のアイデア</p> <p style="text-align: right;">混ぜる, 切る といった動詞。</p> <p>。料理(法) 作る手順, 材料などを表す単語。 ※国の自慢料理 どのくらいの時に食べるか。 (例) 特別な時が日常的か 得意 その料理に関する思い出話をさせると、過去形も使える。</p> <p>食材料に絵カードを用意して、料理(何を作るか)を考える。 動作のリストも前もって用意。</p> <p>⚠ 特定の料理にすると、レベルの違う学習者にも理解されやすいかも。</p>	
<p>レベル1の学習者の場合</p> <p>「～があります」 「(動詞)ます」</p>	<p>レベル2の学習者の場合</p> <p>「～て、～ます」 「～なければなりません」 「～なくてもいいです」</p>
<p>レベル3の学習者の場合</p> <p>「～がら、～」</p>	<p>レベル4の学習者の場合</p> <p>「～(2)前に～ておきます」 「もしかすると～が～れません」</p>

(スペースが足りない場合は裏面を使ってください)

ワークシート (代表者用)

あなたのグループで考えた活動のアイデアを1つ以下の表にまとめ、他のグループの人に説明できるようにしておいてください。

<p>活動のアイデア</p> <p><u>“こんなときどうする?”</u></p> <p>① 日本特有の場面でもいいこと、してはいけないことがわかるようになる。</p> <p>↳ 知識 (風習・語彙) は増える</p> <p>→ 好奇心をどうやって刺激する?</p> <p>・ <u>OXゲーム?</u> (やってみる? <u>ゲームセット</u>)</p> <p>(例) バイキングの料理を持って帰る? のはOK?</p> <p>浴衣はTシャツで帰る?</p> <p>歯ブラシを持って帰る?</p> <p>チップをあげる? あげない?</p> <p>旅食館の写真</p> <p>温泉ののりんの写真</p> <p><u>旅食館</u> 系編</p> <p>盛り上がり</p>	
<p>レベル1の学習者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これは何ですか? ・ 誰ですか? 	<p>レベル2の学習者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ~ してもいいですか? ・ 何時までに~ しなければなりません。 ・ してはいけません、てもいいですか?
<p>レベル3の学習者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [複文] ・ ~ (~ ところが) ・ ~ している人は誰ですか? ・ 何をやるための物ですか? 	<p>レベル4の学習者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ~ してはいけません、てもいいですか? ・ ~ してしまいました。 ・ ~ とは限りません。 ・ あなたの国と比べてどうですか? ・ してしまった間違い。 <u>経馬</u>

(スペースが足りない場合は裏面を使ってください)

ワークシート (代表者用)

あなたのグループで考えた活動のアイデアを1つ以下の表にまとめ、他のグループの人に説明できるようにしておいてください。

活動のアイデア										
<p>ケーキを食べたのは誰か。(推理)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="3">ねこ: 3人の人が食べた</td> </tr> <tr> <td>お父さん</td> <td>お母さん</td> <td>子ども</td> </tr> <tr> <td>ケーキを食べた</td> <td>ケーキを作った</td> <td>ケーキを食べた</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">話し合いの後のワークシート</p> <p>話し合いがわかりやすい ケーキをかたいて、書く 後の作業 → 学習者が考える</p>		ねこ: 3人の人が食べた			お父さん	お母さん	子ども	ケーキを食べた	ケーキを作った	ケーキを食べた
ねこ: 3人の人が食べた										
お父さん	お母さん	子ども								
ケーキを食べた	ケーキを作った	ケーキを食べた								
レベル1の学習者の場合	レベル2の学習者の場合									
<p>これはです。 へかあります。 ねこが食べた (母語OK) (絵を交える)</p>	<p>お母さんが食べた 作った。 落ちてしまいました。 (絵を交える)</p>									
レベル3の学習者の場合	レベル4の学習者の場合									
<p>お父さんが食べた きらい。でも食べたかった たぶんお父さんだと思います。 (ヒントを交えたり、絵を交える)</p>	<p>子どもが食べた。 学校から帰ったとき、つみきくいた。 こぼれたへたかもしれない。 (ストーリーをつくる) (発表する)</p>									

グループ共同でストーリーシートをおいて

(スペースが足りない場合は裏面を使ってください)

◎ わくわくする、推理はみんなできる、ケーキがわかる、件よくわかる。